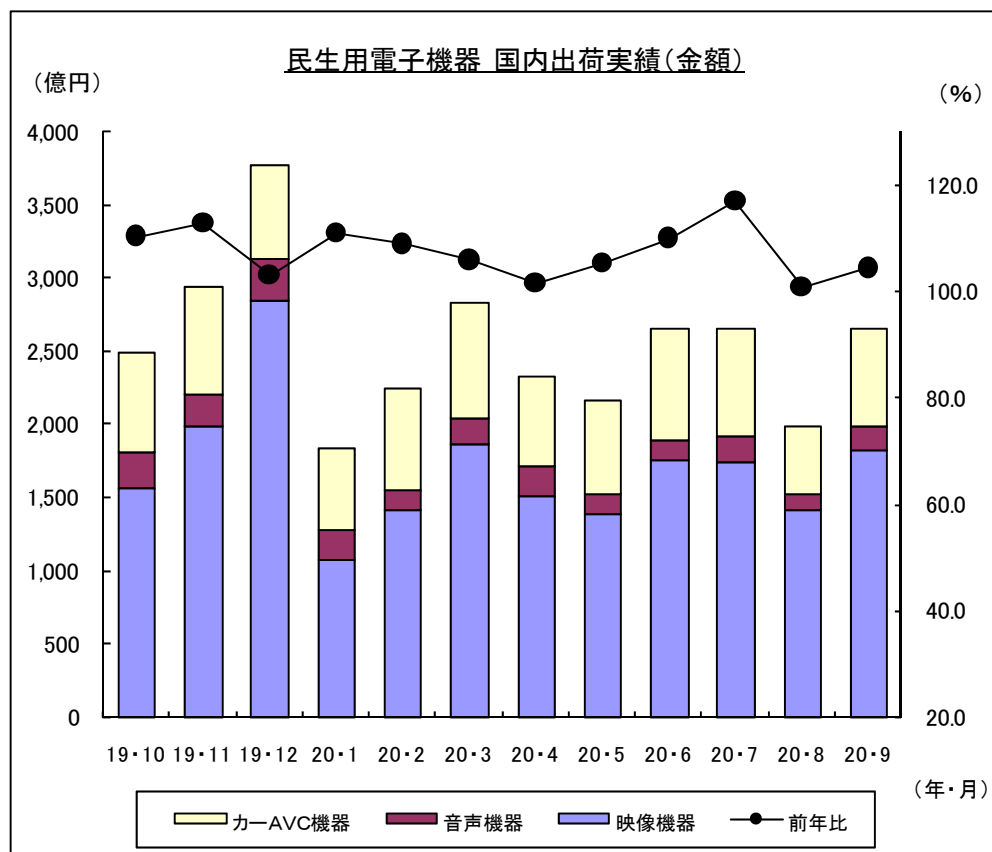


全 体 の 動 向



単位：億円、下段斜体字は前年同月比（％）

	19・10	19・11	19・12	20・1	20・2	20・3	20・4	20・5	20・6	20・7	20・8	20・9
映像機器	1,561	1,986	2,846	1,069	1,413	1,865	1,509	1,385	1,745	1,739	1,401	1,821
	<i>108.1</i>	<i>114.7</i>	<i>103.6</i>	<i>109.8</i>	<i>108.8</i>	<i>108.9</i>	<i>101.3</i>	<i>107.0</i>	<i>112.2</i>	<i>119.4</i>	<i>106.3</i>	<i>108.2</i>
音声機器	237	209	284	198	135	177	198	138	146	179	109	167
	<i>118.6</i>	<i>113.9</i>	<i>94.8</i>	<i>112.2</i>	<i>103.1</i>	<i>96.4</i>	<i>98.2</i>	<i>93.8</i>	<i>104.6</i>	<i>120.4</i>	<i>99.5</i>	<i>85.8</i>
カーAVC 機器	688	749	641	563	700	795	614	633	757	728	470	659
	<i>113.6</i>	<i>108.1</i>	<i>105.6</i>	<i>112.8</i>	<i>110.5</i>	<i>101.7</i>	<i>104.2</i>	<i>104.4</i>	<i>106.6</i>	<i>111.3</i>	<i>88.0</i>	<i>100.4</i>
計	2,486	2,945	3,771	1,830	2,248	2,837	2,321	2,155	2,648	2,646	1,980	2,647
	<i>110.5</i>	<i>112.9</i>	<i>103.2</i>	<i>111.0</i>	<i>109.0</i>	<i>106.0</i>	<i>101.7</i>	<i>105.3</i>	<i>110.1</i>	<i>117.1</i>	<i>100.9</i>	<i>104.5</i>

9月の概況

民生用電子機器の9月出荷金額は2,647億円、前年比104.5%と16ヶ月連続のプラスとなった。

分野別に見ると、映像機器国内出荷金額は、1,821億円、前年比108.2%と16ヶ月連続のプラスとなった。

音声機器国内出荷金額は、167億円、前年比前年比85.8%と2ヶ月連続のマイナスとなった。

カーAVC 機器国内出荷金額は、659億円、前年比100.4%とプラスとなった。

- 9月のカラーテレビ全体計(CRT+10型以上液晶+PDP)は872千台、前年比は115.9%となった。(但し、前年比は昨年度10型未満液晶テレビを含んだ値との比較)。9月の構成比(台数ベース)は、CRTが1.1%、10型以上液晶が87.9%、PDPが10.9%となった。1月からの累計では、10型以上液晶カラーテレビが589万台で、カラーテレビ全体(677万台)の87.0%を占めている。
 - 10型以上液晶カラーテレビは767千台、前年比121.8%と好調を維持している。うち、99%以上を占める16:9が761千台、同129.4%、特に37型以上は226千台、同135.8%と引き続き高い伸びを示した。
 - PDPは95千台、前年比114.0%の二桁増となった。43型以下がPDP全体数量の8割以上を占めている。
-
- 9月のDVDビデオは、307千台、前年比73.0%と、6ヵ月連続の前年割れとなった。その内半分を占めるDVD録再機が147千台、同65.9%、残りの半分を占めるDVD再生機は160千台、同81.1%と、どちらも前年割れとなった。
 - 次世代光ディスクレコーダ/プレーヤは138千台、前年比10,710.7%と、引き続き好調に推移しており、DVDビデオと次世代光ディスクを合わせた光ディスク市場の、数量で31%を占めている。
 - ビデオ一体型カメラは189千台、前年比91.7%と、2ヵ月連続の前年割れとなった。全体の7割近くを占めるハイビジョン対応機種 of 勢いが弱くなったため、ハイビジョン非対応機種の落ち込みをカバーできなかった。
-
- ステレオセットは63千台、前年比78.1%と、19ヵ月連続して前年割れとなった。
 - デジタルオーディオプレーヤは557千台、前年比96.2%と9ヵ月ぶりにマイナスとなった。そのうちフラッシュメモリを使用するタイプは89%の496千台であった。
 - HiFiスピーカシステムは43千台、前年比165.2%と、23ヵ月連続で前年プラス、19ヵ月連続の2桁成長と、依然好調を持続している。
-
- カーオーディオは、カーステレオ本体(カセット)が、34千台、前年比92.3%、カーCDプレーヤが554千台、前年比103.1%と前月のマイナスからプラスに転じた。カーステレオとカーCDプレーヤの合計は588千台、前年比102.5%であった。
 - カーカラーテレビは94千台、前年比95.4%と2ヵ月連続のマイナスとなった。カーDVDは31千台、同110.1%と27ヵ月連続のプラスとなっている。
 - カーナビゲーションシステムは398千台、前年比106.9%とプラスになった。9月のソース別構成比は、CD/DVD-ROMタイプが21.4%、HDDタイプ(その他)が78.6%であった。
 - ETC車載ユニットは330千台、前年比96.2%のマイナスとなった。